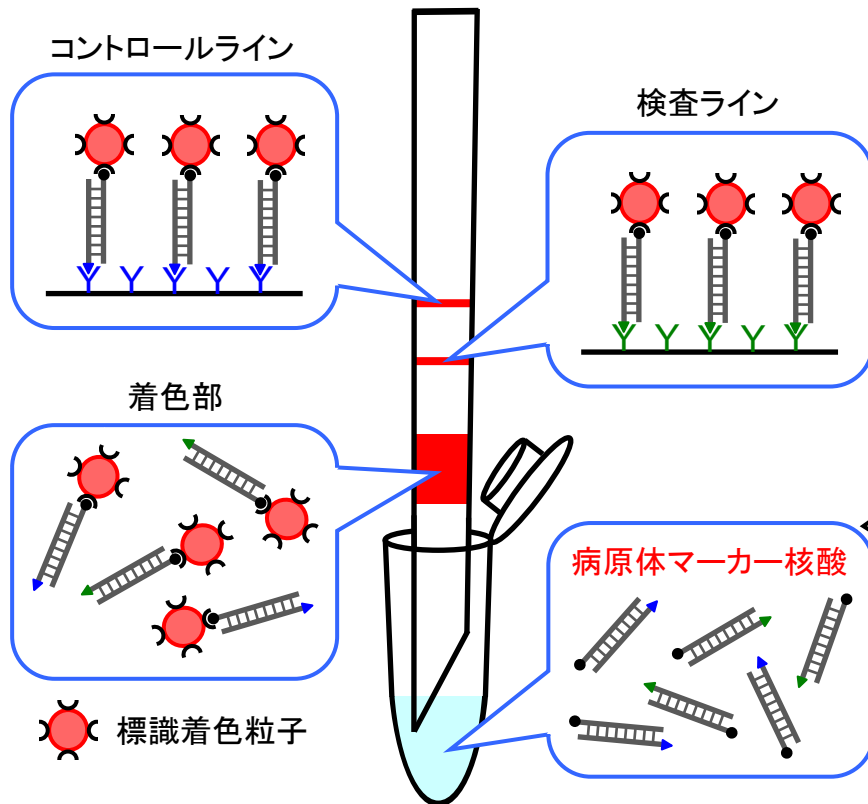


核酸増幅イムノクロマト法を基盤としたオンサイト病原体検査システムの開発と実用化

大学院社会産業理工学研究部 生物資源産業学域 田端厚之

核酸増幅イムノクロマト法とは、「病原体マーカー核酸の迅速増幅」と「抗原抗体反応により高い特異性で簡便且つ迅速に検出可能なイムノクロマト法」を兼ね備えた、**オンサイトで実用的な検出システム**です。

イムノクロマト試験紙



利用・応用展開が期待される分野

工業分野: 生産現場における品質管理、など
農業分野: 栽培環境(植物工場など)の維持管理、など
漁業分野: 養殖環境の維持管理、など
畜産分野: 飼育環境の維持管理、など
医療分野: 感染症の迅速検査、など
公衆衛生分野: 保健所や小規模医療機関での簡易検査、など
その他、いろいろな利用・応用展開が期待されます。

検出対象の病原体に特異的なマーカー核酸を増幅させるプライマーセットを設計するだけで構築が可能な、汎用性の高いシステムです。

一定温度で増幅可能(=サーマルサイクラーが不要)な核酸増幅法の採用により、**オンサイトでの実用性を向上させたシステムの構築**を目指します。

様々な分野での利用や応用展開が期待されます。